

「かんごちゃん」着ぐるみを使用する際の 注意事項

- ① 着用の際は、長袖、長ズボンを着用すること。
- ② 原則として、屋内で使用。屋外での使用は控えること。
- ③ 長時間の着用を避け、原則 15 分着用後、休憩をとり、無理のない着用をすること。
- ④ 会場の気温などを考慮して水分補給を行うなど十分な暑さ対策をすること。
- ⑤ 着用者は声を出さないこと。また、関係者以外の目に触れる場所では着脱しないこと。
- ⑥ 着用すると視界が狭くなり、声も聞き取りにくくなるので、安全対策のため必ず介助者をつけること。
- ⑦ ケガや着ぐるみ本体及び備品の故障につながるため、無理な動きや体勢はしないこと。
- ⑧ 使用後は、消臭スプレーなどを使用し、風通しの良いところで陰干しし、十分に乾燥させてからケースに収納すること。
- ⑨ 型崩れしないように輸送や保管の際には取り扱いに十分注意すること。

着ぐるみは扱いが難しい上に、クリーニングは高額となります。次の方が快適に使用できるように、ご配慮をお願いします。



「かんごちゃん」着ぐるみの使用にあたっての留意点

振る舞いなどの留意事項

「かんごちゃん」は、看護の未来の懸け橋となり、看護職を目指す若年層の皆さまの夢を叶える「看護の日」キャラクターです。キャラクターだけでなく、その意義を守るためにも、振る舞いには気を付けていただきますようお願いいたします。

■装演者向け

- ・かんごちゃんは喋りませんので、何かを伝えたい時などは、司会者や補助員が聞いて、皆さんに伝えてください。
例：「うんうん、〇〇なんだね、かんごちゃん」
「みんな、かんごちゃんが〇〇って言ってるよ！」 など
- ・かんごちゃんのイメージを傷つけるポーズやアクションはしないでください。
例：暴力的なポーズやアクション、粗野な行動など
- ・お子さんに対しては、できるだけ低い体勢で接することを心がけ、追いかけたりするなどの恐がらせる行為は絶対にしないでください。
- ・着ぐるみ着用時に飲食しないでください。

■補助員向け

- ・装演者は発声できませんので、「緊急事態」「トイレ」などのサインをあらかじめ決めておいてください。
- ・着ぐるみは視界が狭くなり、音も聞こえづらくなるため、補助員の方は周囲の情報を伝えながら、誘導をしてあげてください。
- ・装演者に話しかけるときは、ギャラリーもいることを念頭に、かんごちゃんのイメージを損なわないよう優しく話しかけてください。
例：「かんごちゃん、みんなが手を振っているよ」
「かんごちゃん、階段があるから気を付けてね」 など

着ぐるみに係る写真のメディア利用について

各種イベントなどで「かんごちゃん」の着ぐるみの写真を撮影し、その写真を何かUPする際は、下記をご確認ください。

- ・「看護の日」キャラクター・かんごちゃんの着ぐるみと分かるように表記した上で公開してください。
- ・営利目的と受け止められるような内容で公開しないでください。
例：どこかの商品を勧めているような写真
特定の企業とコラボしているような写真
- ・「かんごちゃん」の着ぐるみの構造や着用する様子は公開しないでください。
- ・「かんごちゃん」のイメージを損なうような様子を公開しないでください。
- ・縦横比の加工など、写真に大幅な加工を加えないでください。